



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局発表
平成25年10月21日

担	職業安定部職業安定課
課	長 西山 源太郎
地方職業指導官	三島 祐司
当	電 話 0857(29)1707

就職内定率は37.8%で昨年を上回る ～ 前年同期比2.9ポイント改善したものの低水準 ～

－ 平成26年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況 －

鳥取労働局（局長 ^{やざわ} 矢澤 ^{よしむね} 由宗）は、平成26年3月新規高等学校卒業予定者に関する平成25年9月末現在における求人・求職の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定の状況について

- (1) 就職内定者は427人で、前年同期（447人）に比べ4.5%（20人）減少。
- (2) 就職内定率は37.8%となり、前年同期（34.9%）を2.9ポイント上回る。

2 県内求人の状況について

- (1) 求人数は1,063人で、前年同期（797人）に比べ+33.4%、266人の増加。
（平成19年9月末の1,097人以来の高水準）
- (2) 求人倍率は0.94倍で、前年同期（0.62倍）を0.32ポイント上回る。
（平成9年9月以来の高水準）
- (3) 県内求人を産業別にみると、前年同期と比べ、ほぼ全産業において増加しているが、特に、運輸・郵便業で+83.3%（+10人）、建設業で+82.0%（+41人）、宿泊・飲食サービス業で+49.2%（+29人）、などの産業で大幅に増加。

3 求職の状況について

- (1) 求職者（学校・公共職業安定所の紹介を希望する者）数は1,130人で、前年同期（1,281人）に比べ△11.8%、151人の減少。
- (2) 卒業予定者のうち就職を希望する者の割合（就職希望率）は22.1%で、前年同期（22.6%）を0.5ポイント下回る。
（統計が残る平成7年以降で6番目の低水準）
- (3) 県内就職希望者数は、926人で前年同期（1,026人）に比べ、△9.7%、100人の減少。
（県内就職希望率は81.9%で、前年同期を1.8ポイント上回る。）

4 今後の主な就職支援対策について

- (1) 新規高等学校卒業予定者就職面接会の開催
鳥取会場 平成25年11月12日（火）13:30～16:00 白兔会館
米子会場 平成25年11月7日（木）13:30～16:00 米子ワシントンホテルプラザ
倉吉会場 平成25年11月13日（水）13:30～16:00 ホテルセントパレス倉吉
- (2) 求人開拓の継続実施
労働局、鳥取県及び鳥取県教育委員会による個別企業要請訪問の継続実施。
ハローワークによる求人開拓の継続実施。
- (3) 未内定生徒に対する個別支援の実施
求職情報作成による個別求人開拓の実施。
学卒ジョブサポーターによる生徒に対する個別支援の実施。
- (4) 新卒者就職応援本部第8回会合の開催
今後の就職支援策等の協議

【参考】・本調査は、学校・ハローワークの紹介を希望する新規高等学校及び特別支援学校高等部卒業予定者に係る就職の状況を取りまとめたものである。

・平成26年3月新規高等学校卒業予定者の選考・採用内定開始期日は、厚生労働省及び文部科学省により平成25年9月16日以降と定められている。